

自転車事故対応プロセス

2020.9月



安全対策や運転前点検

- ・ヘルメット、アイウェア、グローブを着用し**安全対策**をしましょう。
- ・車体、タイヤの空気圧、ヘッドのガタ、ブレーキの効きを**確認**しましょう。

事故発生

2次災害の防止

- ・車や道路から離れてください。まずは**自分の安全を確保**します。
- ・ケガしている方も安全な場所へ移動させましょう。
- ・後遺症を防ぐため、できるだけ**首を動かさない**様にしましょう。
- ・安全な場所で**119番通報**しましょう。交通事故の場合は**110番通報**もしてください。

119番通報

- ・オペレーターから「**火事**」か「**救急**」か聞かれるので、「**救急**」と答えその後は指示に従い落ち着いて答えてください。
- ・今いる場所がわからない時は、バス停など**目印**になるものを探してください。（**経路、電柱の番号、建物など**）

応急処置

- ・出血しているときは、**清潔なガーゼ**などでおさえて止血してください。
- ・鋭利なものが刺さっている場合は無理に**抜かない**でください。

救急隊への説明

- ・ケガした方の身分を**保険証**などで提示してください。
- ・119番通報の時と同じ要領で、事故の発生時のことを教えてください。
- ・万が一に備え、ケガした方の家族の連絡先を教えてください。

救急車で搬送

- ・事故のようすがわかる方や、近親の方は同乗してください。
- ・事故した場所やケガの状態を病院を選ばせてください。
- ・**自転車**は救急車や消防車で**運べません**。ご理解ください。

安全で楽しいサイクリングをお楽しみください。